

# 地域アセスメント基礎研修

《平成30年度コミュニティソーシャルワーク実践者スキルアップ研修》

## 実施要綱

### 1 趣 旨

地域で課題を抱える住民等に対する個別支援と生活環境の整備等を行う地域支援を統合的に展開するコミュニティソーシャルワークにおいては、個人や地域社会の問題状況を把握する「地域診断」とは異なり、より幅広く地域の状況を把握する「地域アセスメント」を基本的なプロセスとしています。

これまで、国では地域包括ケアシステムの構築や生活困窮者自立支援制度の創設などを進めることにより、各制度において支援の包括化やネットワークづくりを推進してきました。更に、昨年4月には改正社会福祉法が施行され、地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の整備等が市町村の責務として明確に位置づけられ、地域生活課題を把握し解決を試みることができる環境づくりが求められるなど、今まで以上に地域住民を含めた地域の関係者が連携して地域の状況を把握することの重要性が高まっています。

こうしたことを踏まえ、本研修はコミュニティソーシャルワークにおける地域アセスメントに焦点を当て、改めて基礎的な理解を深めることで、地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制づくりに関わる関係者の資質向上を図ることを目的に実施します。

- 2 主 催 社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会
- 3 共 催 秋田県コミュニティソーシャルワーク実践研究会
- 4 期 日 平成31年3月19日（火）
- 5 会 場 秋田県社会福社会館10階 大会議室  
秋田市旭北栄町1-5 電話 018-864-2700  
※駐車場が混み合った場合は駐車できないことがありますので御留意ください。
- 6 対 象 コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修修了者、市町村社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、市町村行政地域福祉計画担当等職員、生活支援コーディネーター、地域福祉活動実践者等
- 7 定 員 50名程度（先着順）
- 8 参加費 無 料

## 9 内 容

10:00～10:30	受付
10:30～10:35	開会
10:35～12:00 (85分)	<b>講義</b> <b>「包括的な支援体制構築に向けた地域アセスメントのあり方」</b> コミュニティソーシャルワーク展開過程における地域アセスメントの必要性や手法を再確認し、各地域で包括的な支援体制を構築していく上で求められる実践のあり方について理解を深めます。
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～16:00 (180分)	<b>グループワーク</b> <b>「地域アセスメントを通じた新たな社会資源づくりを考える」</b> 地域生活課題の解決に向けた支援が包括的に提供される地域づくりを目指す上で、地域アセスメントを踏まえた新たな社会資源を開発していく視点が必要とされます。 地域アセスメントの視野を広げ、地域の人材や機能と、解決すべきニーズをつなぐ社会資源を生み出すための展開方策を考えます。

講師：小野 敏明 氏（日本地域福祉研究所副理事長／田園調布学園大学名誉教授）

〔略 歴〕神奈川県社会福祉協議会、相模原市社会福祉協議会、横浜市ホームヘルプ協会、日本社会事業大学実習講師、田園調布学園大学人間福祉学部社会福祉学科教授を経て、現職。

〔専門分野〕地域福祉・コミュニティワーク・コミュニティソーシャルワーク

〔主な活動〕神奈川県相模原市地域福祉計画策定委員長、神奈川県川崎市地域福祉計画策定委員長、神奈川県大和市社会福祉審議会長、平成30年度コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修（秋田県社会福祉協議会）講師。

### 10 事前課題

研修当日までに事前課題（地域アセスメントワークシート）を作成の上、持参してください。

### 11 申し込み方法

本会ウェブサイト（<http://www.akitakenshakyo.or.jp/>）から参加申込書をダウンロードの上、3月12日（火）までに電子メールでお申し込みください。

参加申込書を受信した際は「受信のお知らせ」を返信しますので、送信後3日（土日祝日を除く）以内に返信がない場合はその旨お電話いただきますようお願いいたします。

### 12 申し込み・問い合わせ先

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会

地域福祉・生きがい振興部 地域福祉・生活相談支援担当／安田

〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館1階

TEL 018-864-2714、FAX 018-864-2742、E-mail [chiiki@akitakenshakyo.or.jp](mailto:chiiki@akitakenshakyo.or.jp)